



六郷 ろくごう

六郷小学校

H29. 4. 21

No. 3

六郷小学校の目指すものは

平成29年度がスタートして、3週間目に入りました。どの学級も、目標が決まり、係や当番も決まり、順調に学級経営が進んでいます。授業を毎日参観していますが、どの学級も子ども達のがんばりが感じられ、頼もしい限りです。これから、保護者の皆さんと一緒に、よりよい六郷小学校を創っていきたく思います。

学校教育目標

「 ゆたかな心 かがやくひとみ 」

ここ数年、この教育目標が受け継がれてきました。「ゆたかな心」とは、思いやりの心であり、感動する心、感謝する心でもあります。見方を変えると、挑戦する心でもあり努力する心でもあります。ゆたかな心をもつことで、人は充実した生き方ができるようになります。

「かがやくひとみ」とは、何かに夢中になって取り組んだときにもたらされるものであり、友達と協力して物事を成し遂げたときや、一生懸命努力したときの満足感をもたらすものでもあります。瞳が輝く体験をどの子ども達にも味わわせたいものです。

以上のように、「ゆたかな心 かがやくひとみ」は六郷小学校の目指すべき方向を示しているものであり、その意義は大きなものがあります。そこで、引き続き六郷小学校の教育目標として、掲げていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

上記の教育目標を実現するために、今年度は三つのキーワードを設定します。そのキーワードを、六郷小学校のすべての教育活動に位置づけて、日々実践していきます。

教育目標実現のためのキーワード

「主体性」 「つながり」 「自分」

- 「主体性」
- ・主体性とは、「外言化（思いを言葉にして表現する）」すること
 - ・主体性とは、自分が世の中を変えられるという意識をもたせること
 - ・主体性とは、没頭できるものがあるから生まれること
- 「つながり」
- ・人とつながることで、大きな力になること
 - ・つながるためには、自分の頭を駆使して関わらなければならないこと
 - ・人とつながったときには、心地いいこと
 - ・世の中には、夢をもった素晴らしい人生を歩んでいる人がいること
- 「自分」
- ・自分には、必ず「よさ」があること
 - ・「よさ」を生かせれば、自分が変わっていくこと
 - ・「自分」とは、とても大切な存在であること
 - ・自分は「学級にとって、必要な人間」であること

今後、この三つのキーワードを核として、六郷小学校の「全体構想図」を創り上げます。職員全員で練り上げながら、保護者の皆様にもご提示したいと思ひます。

1年生、給食開始!

1年生の給食が始まっています。準備の様子を見ていても、何も問題なくスムーズにできています。授業が終わると、まずは給食着を身につけます。最初の頃は、前と後ろがよくわからなかったりする子もいましたが、数回行うともう手慣れたもので、どの子も自分でしっかりと着ることができています。給食の配膳ももっと大変だろうと考えていましたが、一人ひとりが自分の役割をしっかりと理解して取り組んでいます。写真を見てもらえばわかるように、全員が丁寧に仕事を行っています。

1年生になった子ども達にとって、給食はとても楽しみなものです。4時間勉強すると、頭も体もすっかり疲れてしまいます。もちろん、おやつ時間もありません。そういった意味でも給食は楽しみなのです。子ども達は不思議なもので、苦手で家庭では食べない食材も、みんなといるとつい食べてしまったなどという子もいます。この給食を通して1年生の子ども達も、少しでも好き嫌いがなくなったり、たくさん食べられるようになってくれたらと願っています。



縦割班もいよいよスタート

今年度の新しい「縦割班」が決まり、第1回目の顔合わせが行われました。先週、3年生の授業をのぞいてみると、子ども達が顔合わせで使う「名刺」を一生懸命作っていました。かわいらしいコメントも入っていて、縦割班の活動を楽しみにしているのだなと感じました。



授業でがんばる2年生、頼もしい限りです。

毎日のように各学級の授業を回っています。先日、2年生の教室に入ると、授業に一生懸命取り組んでいる場面に出会いました。下の左側2枚は2年松組の写真です。算数で計算の説明をする場面でしたが、たくさん子ども達が積極的に手を挙げていました。写真にあるように、しっかり上に伸びた手の挙げ方が、その意欲を表しています。また、しっかり立ってはっきりと話せることもすばらしいと感じました。



上の右側の写真は、2年竹組の授業の様子です。竹組はノートの書き方に力を入れてがんばっていました。右の写真のように、見やすいノートのまとめ方にじっくり取り組んでいて、色分けしたり、線を効果的に使ったりして、丁寧なノートのまとめができていました。どの学級も先生の持ち味を生かしながら取り組み、子ども達のよさを十分引き出してくれていると感じました。

